



いま やくよんひゃくねんまえ 今から約四百年前のことです。ある日、坂根弥藤次と  
 いう鉄山師が、赤屋の鷹入山で狩をしていました。鷹入  
 の滝の近くまで来ると、急に眠たくなり、滝のほとりで  
 腰を下ろすと、ついうとうと眠ってしまったのです。  
 すると夢の中で、空から雲に乗った美しい女神が現れ、  
 弥藤次にこう告げたのです。「私は日野郡の黒坂（鳥取県  
 日野町）の滝にいる神です。近頃、黒坂の村の者が水源  
 に田をこしらえたため、流れがよどみ、居心地が悪くなり  
 ました。しかし、住み慣れたところなので、黒坂から  
 は去りたくない。そこで朝は黒坂にいて、陽が昇ってか  
 らはこの滝に移りたいと思う。この話しを受け入れてく  
 れるのであれば、病気に悩む者たちを救いましょう」女  
 神はそう言い終えるとパッと姿を消してしまいました。  
 弥藤次は眠りから覚めると、この不思議な夢を村人に  
 話して回りました。村では、すぐに滝のそばにほこらを  
 つくり、みんなで女神をお迎えしました。



それ以来、鷹入の水  
 は病気に効くといわ  
 れ、多くの人に信仰さ  
 れました。また、日照  
 りでも水が枯れること  
 なく、日が昇ると水か  
 さが増すこともあり、  
 女神がいる証だと伝え  
 られています。

鷹入の滝（伯太町赤屋）

やすぎ再発見

鳥取県との境にある標高 706 ㍍の鷹入山の  
 中腹にある三段の滝が鷹入の滝で、清らかな  
 水は平成の名水百選にも選ばれています。

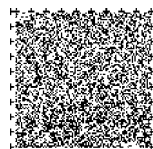
高さ 10 ㍍の岩壁を落ちる一の滝周辺には  
 女神をまつる神社があり、森厳な雰囲気には  
 満ちています。涼のスポットとしても有名で、暑くなると清水や緑陰、  
 涼風を求めて多くの人々が訪れます。また、毎年 8 月 13  
 日に地元の住民により鷹入の滝まつりが開催されていま  
 す。(25 ページ参照)



一の滝周辺にあ  
 る滝神社奥宮。



一の滝から見る鷹入の滝



- 資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています●
- 広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください●
- 自治会宛の発送等につきましては、市民参画課(TEL23-3067)までご連絡ください●

